

【NEWS RELEASE】

2020年11月30日

各 位

株式会社三井住友銀行

日本ピラー工業株式会社に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、日本ピラー工業株式会社（代表取締役社長：岩波 嘉信）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：谷崎 勝教）が作成した独自の評価基準に基づき企業のESG（※1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（※2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の日本ピラー工業株式会社に対する評価結果は、「環境配慮型の製品・サービスにおける取組」、「事業活動における取組（気候変動）」、「顧客に対する誠実さ」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において良好なESG側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じたSDGs達成への貢献意欲が高いとの評価となりました。

ESG側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

- ① 流体制御の技術により、産業機械、プラント、発電所などの分野向けに環境負荷を発生させない製品群を提供するとともに、自社における省エネ等の環境負荷低減にきめ細かく取り組んでおられる点
- ② 顧客に対する供給責任という観点から品質マネジメントや危機管理に注力し、災害対策を強化するなどの取組を行っておられる点
- ③ 経営理念の冒頭に「住みよい地球と豊かな社会環境づくりに貢献します」と述べるなど、事業を通じてサステナビリティに貢献する意欲を明確にしておられる点

加えて、事業を通じて、SDGsが示す「目標9：産業と技術革新の基盤をつくろう」「目標12：つくる責任つかう責任」等の達成に向けた意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまのESG/SDGsへの取組を、金融を通じて支援してまいります。



環境に配慮した建材を用い
CASBEE 認証A ランクを取得
した三田工場



社内 SDGs 研修の様子



長年にわたる献血活動への
感謝状

<ご参考>

※1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

※2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことで

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。